

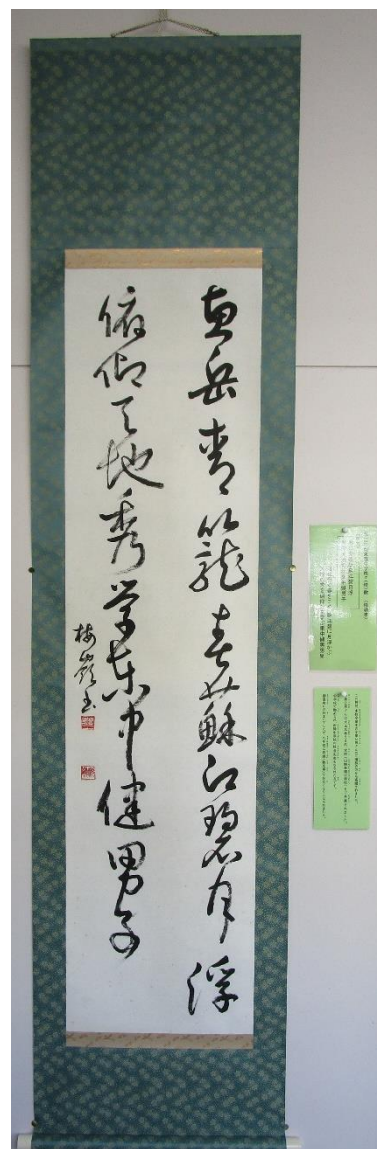
「赤陵歌」(東濃中学校校歌)の掛け軸が寄贈されました

【令和4年9月1日】

本校は明治29(1896)年創立の旧制中学、東濃中学校を前身としています。その校歌、「赤陵歌」の歌詞が書かれた掛け軸が寄贈されました。

所有者の小栗公男きみおさんは大正3(1914)年生まれの本校卒業生(中学33回生)で、向陽中学校長を勤められ、創立90周年の時には同窓会長をされていました。残念ながら平成25(2013)年に99歳でお亡くなりになりました。今回、遺品の整理をされたご遺族から寄贈を受けました。

軸には、赤陵歌の1番の歌詞が書かれています。現在、校長室前に展示しています。



惠岳青籠春蘇江碧月浮
俯仰天地秀学東中健男児

【書き下し】

けいがく
惠岳青く春を籠め 蘇江碧に月浮かぶ
天地の秀を俯仰して 学ぶ東中健男子

【意訳】

東に見える惠岳(恵那山)は、
春を閉じ込めたように青く
北を流れる蘇江(木曾川)の緑色の川面には、
月が映っている
秀でた仲間たちに囲まれながら、
東濃中学の勇ましい若者は学ぶ